



第二回熊本地震復興支援チャリティプロアマ大会

「故郷熊本への復興を願う」

株式会社ダック技建

ダック技建の想いに
賛同するメンバー
135名が集結

主催者であるダック技建(株)の徳永明彦代表(写真右)は熊本県出身。今回のチャリティゴルフに際し、徳永代表は「本当に有難い。北村晴男先生のご協力を仰ぎ、昨年以上にプロ、アマの方にご参加いただきました」と感謝を伝える。

2月23日、小倉カンツリーゴルフ倶楽部で「第二回熊本地震復興支援チャリティプロアマ大会」が開催。昨年のチャリティゴルフ大会にて「是非、熊本復興のために来年も続けたい」と公言していた徳永代表の想いは今年も実現した。また、同じく主催者の北村晴男弁護士(写真左)は「仮設住宅にお住まいの方は大変不自由な思いで過ごされています。

徳永社長と協力し、今後もチャリティゴルフを続けていきたいと思えます。被災地の皆様におかれましては、明るく希望を持って復興に励んでいただきたい」とエールを送った。開催当日はプロ34名、アマ101名の合計135名が集い、昨年に引き続き、ツアープロの小田孔明氏、北村晃一氏らも参加。今回はプロの部が和田章太郎プロ、アマの部では白川博之氏が優勝を飾った。アマの部の参加者からは「時間の経過と共に被災地への支援活動は風化してしまいきます。被災当初こそ、微力ながら支援をしていましたが、最近では支援する機会がありませんでした。こうしたチャリティゴルフを通じて、少しでも復興の力になれば嬉しく思います」とダック技建の想いに賛同する声は増えているようだ。



**御船町へ義援金、
藤木正幸町長が表彰式に**

プレー後の表彰式にはプロの司会者を招き、笑いを織り交ぜながら順位、各賞の発表が進められた。表彰式の後半には、御船町の藤木正幸町長に義援金が授与され、「御船町には仮設住宅で暮らす方が2000人以上おられます。学校に通う子どもたちもいるので、この義援金は子どもたちの心のケアになることに使わせていただきます。本当の意味での復興はこれからです。このようにご支援を継続していただき、大変感謝しております」と被災地の現状と感謝を語った。

スタッフの協力に感謝

「多くの方に参加していただいた本当に感謝にしています。また、日常の営業活動がある中で、スケジュールを調整してくれた社員にもお礼を伝え

Topics



【会社概要】

- 名称 株式会社ダック技建
- 所在地 〒806-0067
北九州市八幡西区引野 2-5-6
- 電話 093-645-3233
- 設立 平成11年8月
- 代表者 徳永 明彦
- 業種 管工事業
- URL <http://www.duckgiken.co.jp/>

たい。チャリティゴルフの開
催には社員の協力が不可欠で
すからね」と徳永代表。「来年
も復興支援を続けていきたい
と考えています。その為には、
社員の協力、安定した会社経
営を維持することを念頭に精
進します」と創業20年を迎え
るダック技建は更なる飛躍を
目指していく。